

エクセルの学習(いろいろなグラフ)

エクセル(Excel)を用いると、表データを基にいろいろなグラフを作成することができます。今回は、グラフを作成する学習を行なった後に、別な形式のグラフに変換することを学習します。

1. エクセルの起動: 「スタート」から「エクセル(Microsoft Office Excel)」を起動します。
2. 表の作成: 下図のように年間の公共料金データを入力して表を作成します。

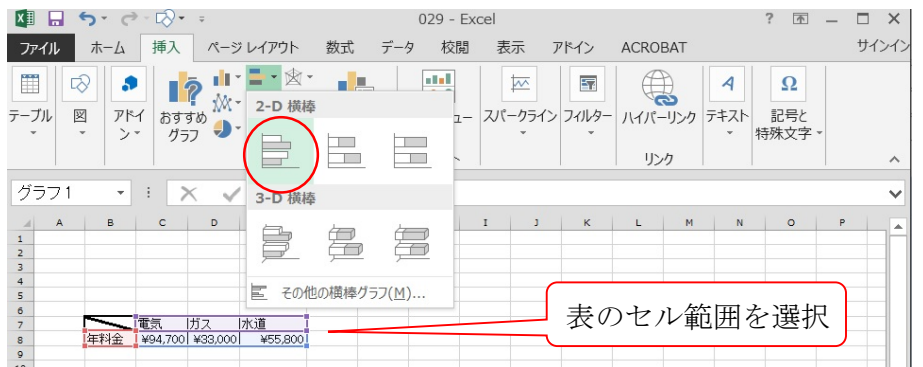
	電気	ガス	水道
年料金	¥94,700	¥33,000	¥55,800

数値を入力したセルを選択した状態で「書式」→「セルの書式設定」とし、「表示形式」で「通貨」を選び、「記号」を「¥」とします。

表を見易くするために「罫線」アイコンの「格子」(田の字のもの)をクリックして罫線を引きます。表のセルに斜め線を入れるには、セルを選択した状態で「書式」→「セルの書式設定」の画面を出した後、「罫線」タブを選択し、斜め線のボタンをクリックします。

(注) 罫線は表を見易くしますが、グラフの作成には罫線のない表でも問題ありません。

3. グラフの作成: 表のセル範囲を選択し「挿入」→「グラフ」で「集合横棒」を選択(右図)し、クリックするとグラフを作成できます。(下図)



グラフ要素を指定

スタイルを指定

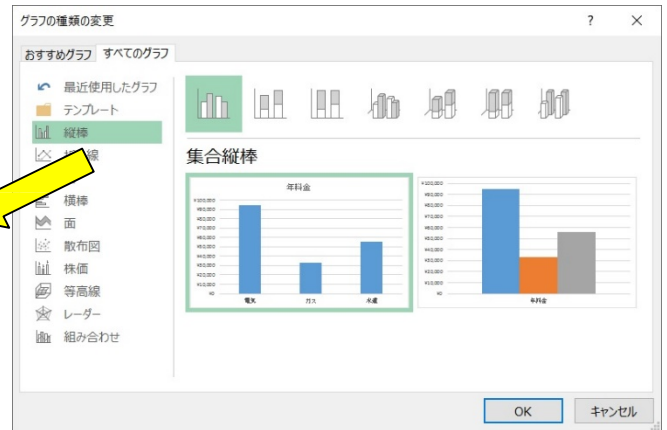
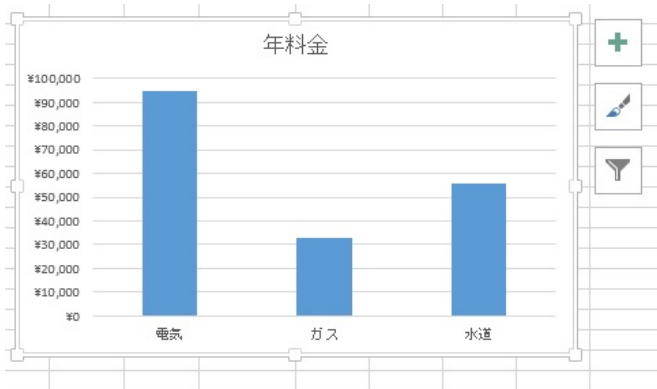
グラフフィルターで表示項目を指定

グラフツールの「デザイン」でもスタイルを指定できる。

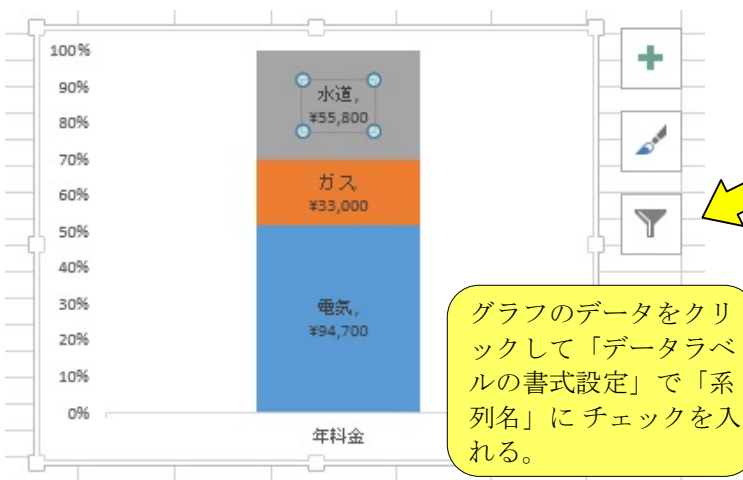
4. 別なグラフへの変換： 作成したグラフの白い箇所をクリックすると、グラフ全体が選択状態 になり、メニューバーには「グラフツール」のメニューが現れます。メニューバーの「グラフ種類の変更」をクリックして表示されるメニューから、「すべてのグラフ」をクリックし、「グラフの種類」の中から、変換したいグラフを選択します。

(注) 作成したグラフの白い箇所を左クリックする代わりに右クリックし、次いで「グラフの種類の変更」をクリックしてもOKです。

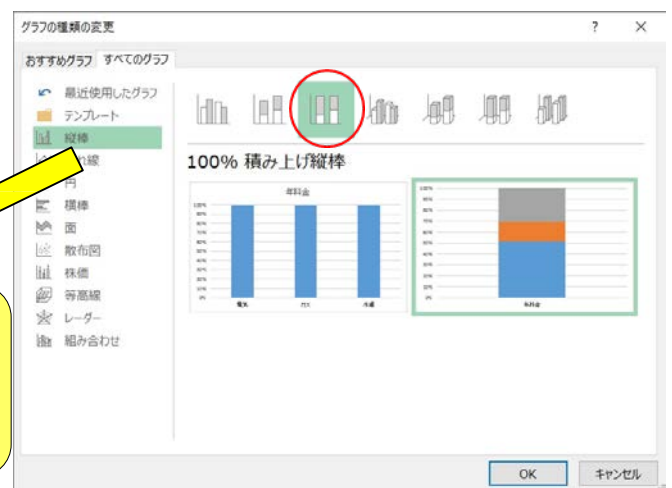
(1) 縦の棒グラフへの変換： 「グラフの種類の変更」の画面 で「集合縦棒」を選択、更に適当な「形式」を選びます。



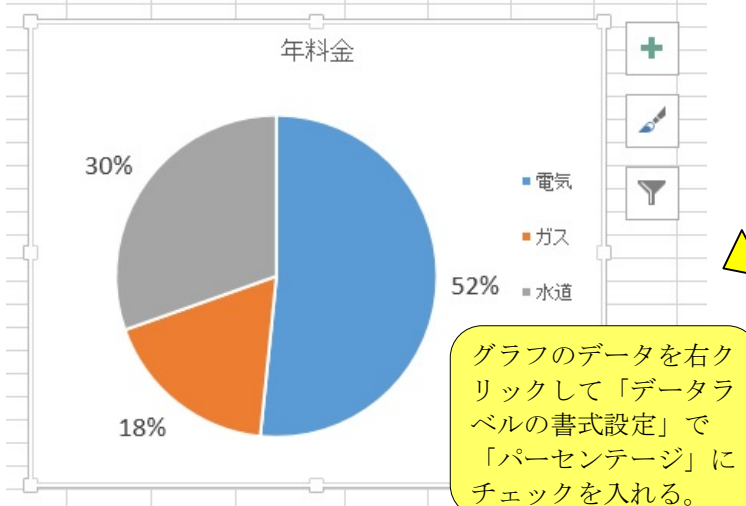
「形式」の三番目の図を選ぶと、全体がパーセント表示の積み重ねグラフになります。



グラフのデータをクリックして「データラベルの書式設定」で「系列名」にチェックを入れる。



(2) 円グラフへ変換： 同様に円グラフに変換します。



グラフのデータを右クリックして「データラベルの書式設定」で「パーセンテージ」にチェックを入れる。

